【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成24年12月20日(2012.12.20)

【公表番号】特表2012-511776(P2012-511776A)
【公表日】平成24年5月24日(2012.5.24)
【年通号数】公開・登録公報2012-020
【出願番号】特願2011-540748(P2011-540748)
【国際特許分類】
　Ｇ０６Ｆ　21/22　　(2006.01)
【ＦＩ】
　Ｇ０６Ｆ　9/06　　６６０Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成24年11月2日(2012.11.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　コンピューティング環境における方法であって、
　ホストアプリケーションをブラウザにロードするステップであって、前記ホストアプリケーションは、プラグインを含む、ステップと、
　ブラウザにおいて実行しているホストアプリケーション内においてホストされたアプリケーションをホストするステップであって、ホストされたアプリケーションが前記ブラウザのデータまたは他のいずれかのホストされたアプリケーションのデータにアクセスするのを防ぐことを含む、ステップと
を含むことを特徴とする方法。
【請求項２】
　前記ホストされたアプリケーションをホストするステップは、前記ブラウザに隠される他のプラグインのインスタンスを作成するステップと、前記他のプラグインにおいて前記ホストされたアプリケーションをロードするステップとを含むことを特徴とする請求項１に記載の方法。
【請求項３】
　前記ホストされたアプリケーションがデータにアクセスすることを防ぐステップは、ブラウザのデータまたは前記ブラウザにおいて実行している他のいずれかのアプリケーションのデータへアクセスが無効にされた前記他のプラグインのインスタンスを作成するステップを含むことを特徴とする請求項２に記載の方法。
【請求項４】
　前記ホストアプリケーションに関連するコード内において前記ホストされたアプリケーションを識別するためにタグエレメントを提供するステップと、前記タグを検出するステップと、検出に応答して隠されたプラグインのインスタンスを作成するステップと、前記隠されたプラグインにおいて前記ホストされたアプリケーションをロードするステップとをさらに含むことを特徴とする請求項１に記載の方法。
【請求項５】
　前記ホストされたアプリケーションをホストするステップは、前記ホストされたアプリケーションに対応するホストエレメントがいつプログラムによりツリーに加えられるかを検出するステップと、検出に応答して、隠されたプラグインのインスタンスを作成するス

テップと、プラグインにおいてホストされた隠された前記プラグインにおいて前記ホストされたアプリケーションをロードするステップとを含むことを特徴とする請求項１に記載の方法。

【請求項６】

前記ホストアプリケーションからのアウトプットを前記ホストされたアプリケーションからのアウトプットと合成するステップをさらに含むことを特徴とする請求項１に記載の方法。

【請求項７】

前記ホストアプリケーションから前記ホストされたアプリケーションへ変数を通信するステップ、または前記ホストされたアプリケーションが電力の消費を制御することを試みる行為を制御するステップ、または前記ホストアプリケーションから前記ホストされたアプリケーションへ変数を通信するステップおよび前記ホストされたアプリケーションが電力の消費を制御することを試みる行為を制御するステップの双方をさらに含むことを特徴とする請求項１に記載の方法。

【請求項８】

前記ホストアプリケーションから前記ホストされたアプリケーションへ前記変数を通信するステップは、前記ホストされたアプリケーションが少なくとも１の関係する広告を選択できる情報を提供するステップを含むことを特徴とする請求項７に記載の方法。

【請求項９】

前記ホストされたアプリケーションが少なくとも１の特権とされた操作を実行することを許可するステップをさらに含むことを特徴とする請求項１に記載の方法。

【請求項１０】

コンピューティング環境におけるシステムであって、

少なくとも１のプロセッサと、

前記プロセッサに通信可能に接続されたメモリであって、

ブラウザにおいて実行する第１のプラグインと、

前記第１のプラグインのユーザーインターフェースのエレメントを含むエレメントのツリーに対応する前記第１のプラグインに関連するデータ構造と、

ブラウザのエレメントまたは他のブラウザのホストされたアプリケーションエレメントへの無効にされたアクセスを有する前記第１のプラグインによりインスタンスが作成された第２のプラグインであって、前記第１のプラグイン及び前記第２のプラグインは該第２のプラグインにロードされたホストされたアプリケーションに関連するエレメントのツリーにおいてホストエレメントと対応する、第２のプラグインと

を含む命令を備える、メモリと

を備えることを特徴とするシステム。

【請求項１１】

前記第１のプラグインはｅｘｔｅｎｓｉｂｌｅ　ａｐｐｌｉｃａｔｉｏｎ　ｍａｒｋｕｐ　ｌａｕｇｕａｇｅ（ＸＡＭＬ）コードに関連し、前記第２のプラグインはＸＡＭＬコードを構文解析している間に前記第２のプラグインに対応するＸＡＭＬコードのタグエレメントが検出されるときにインスタンスが作成され、前記タグエレメントは前記ホストされたアプリケーションのソースおよび前記ホストされたアプリケーションのためのレンダリングする範囲を識別することを特徴とする請求項１０に記載のシステム。

【請求項１２】

前記第１のプラグインに関連する１またはそれより多くの非公開のａｐｐｌｉｃａｔｉｏｎ　ｐｒｏｇｒａｍｉｎｇ　ｉｎｔｅｒｆａｃｅ（ＡＰＩｓ）をさらに備え、前記第２のプラグインは前記第１のプラグインによりインスタンスを作成され、前記非公開のＡＰＩを介して前記第１のプラグインと通信することを特徴とする請求項１０に記載のシステム。

【請求項１３】

コンピュータ実行可能命令を有する１またはそれより多くののコンピュータ記憶媒体で

あって、前記コンピュータ可読命令は、前記コンピュータに実行されることに応答して、
第１のアプリケーションを、ブラウザ内の第１のプラグインとして実行するステップであって、前記第１のアプリケーションのエレメントを示すツリーを作成するステップを含むステップと、
前記第１のプラグイン内において第２のアプリケーションをホストするステップであって、前記エレメントを示すツリー内の前記第１のプラグインのためのホストエレメントを含み、前記ブラウザのデータ、前記第１のプラグインのデータおよび他のブラウザにホストされたアプリケーションエレメントのデータにアクセスすることが無効とされた第２のプラグインのインスタンスを作成することと、前記第２のプラグインにおいて実行するための第２のアプリケーションをロードすることであって、前記第２のアプリケーションはユーザーインターフェースエレメントを提供することとを含む、ステップと、
前記第１のアプリケーションのユーザーインターフェースエレメントと前記第２のアプリケーションのユーザーインターフェースエレメントとを処理することにより目に見えるアウトプットをレンダリングするステップと
を含むステップを実行することを特徴とするコンピュータ記憶媒体。
【請求項１４】
前記第２のアプリケーションは、広告に対応しており、前記第２のアプリケーションのページコンテンツに対応する１または複数のキーワードを提供するステップを含む更なるコンピュータ実行可能命令を有することを特徴とする請求項１３に記載の１または複数のコンピュータ記憶媒体。
【請求項１５】
前記コンピュータにより実行されることに応答して、前記第２のアプリケーションがウェブサイトのコンテンツを表示するためのブラウザのウィンドウを開くことを許可するステップを含む更なるステップを実行させるコンピュータ実行可能命令を有することを特徴とする請求項１３に記載の１または複数のコンピュータ記憶媒体。